



地方独立行政法人静岡県立病院機構一般競争入札について[公告]

次のとおり一般競争入札を行うので、地方独立行政法人静岡県立病院機構契約事務取扱規程（平成 21 年 4 月 1 日規程第 37 号）第 5 条の規定に基づき公告します。

平成 30 年 3 月 7 日

地方独立行政法人静岡県立病院機構
理事長 田中 一成

記

1 入札執行者

地方独立行政法人静岡県立病院機構 理事長 田中一成

2 担当部署

〒420-0949 静岡市葵区与一 4 丁目 1 番 1 号

静岡県立こころの医療センター総務経営課総務係 電話番号：054-271-1135

3 競争入札に付する事項

(1) 入札番号

こ医総第 162 号

(2) 件名

平成 30 年度 静岡県立こころの医療センター
衛生設備保守業務（平成 30～32 年度）委託契約

(3) 業務箇所

静岡市葵区与一 4 丁目 1 番 1 号 静岡県立こころの医療センター

(4) 業務期間

平成 30 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日まで

(5) 業務概要

契約書（案）、仕様書のとおり

4 競争入札参加資格

次に掲げる条件をすべて満たす者とする。

(1) 地方独立行政法人静岡県立病院機構契約事務取扱規程第 3 条第 1 項、第 3 項及び第 4 項の規定に該当しない者であること。

(2) 静岡県庁舎等管理業務競争入札参加資格（営業種目 4－3（飲料水貯水槽清掃）、5（給排水管洗浄）、6（汚水槽清掃）、7（雑排水槽清掃）、8（湧水槽清掃）、9（浄化槽保守点検））を有している者、又は、新たに競争入札資格審査を受けて参加資格を認められた者であり、かつ、静岡市内に本社又は営業の

拠点を有する者。

(3) 産業廃棄物（汚泥）の収集運搬及び処分の許可を有する者。

(4) (2)、(3)については、当該資格を有する者からの委任状等を持参した場合には、資格を有する者として取り扱う。ただし、(2)に掲げた資格のうちの4つの資格は、必ず有すること。

(5) 入札時に静岡県の商品調達及び一般業務委託に係る入札参加停止基準（平成18年度集用第103号）に基づく入札参加停止期間中ではないこと。

(6) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(7) 次のアからオのいずれにも該当しない者であること。

ア 役員等（個人である場合にあっては当該個人をいい、法人である場合にあっては当該法人の役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。以下各号において同じ。）が暴力団員等（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下各号において同じ。））であると認められる者

イ 暴力団（暴対法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下各号において同じ。）又は暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる者

ウ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められる者

エ 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して財産上の利益の供与又は不当に優先的な取扱いをする等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると認められる者

オ 役員等が、暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有していると認められる者

5 入札説明書等の配布期間、配布場所及び配布方法

(1) 配布期間

公告日から平成30年3月16日（金）まで

(2) 配布場所・配布方法

ホームページ上に掲載

6 入札参加資格確認申請書等の提出

本入札に参加を希望する場合は、次により期限までに下記の書類を直接持参すること。

(1) 提出期間

上記5の(1)と同様。ただし、受付時間は土曜日及び日曜日（期間中に祝日がある場合には当該日を含む。）を除く日の午前9時から正午まで及び午後1時から午

後 4 時まで

(2) 提出書類

① 入札参加資格確認申請書

② 入札説明書に記載の資料

(3) 提出先

上記 2 に持参すること

7 入札手続等

(1) 入札執行日時

平成 30 年 3 月 23 日 (金) 午前 10 時 00 分

(2) 入札執行場所

静岡市葵区与一 4 丁目 1 番 1 号

静岡県立こころの医療センター 講義室

(3) 入札保証金及び契約保証金

免除

(4) 入札の無効

本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札及び入札説明書において示した条件等に違反した入札は無効とする。

(5) 落札者の決定方法

予定価格の範囲内で最低価格となる総価をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(6) 再度入札

予定価格の制限に達した価格のないときは、直ちに再度の入札を行う。

入札執行回数は 2 回を限度とする。

(7) 契約書作成の要否

要

8 その他

(1) 契約手続等において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 照会窓口は、上記 2 とする。

(3) 詳細は「入札説明書」、「地方独立行政法人静岡県立病院機構施設等管理業務の委託に係る一般競争契約入札心得」による。